

CASBEE広島における重点項目の環境配慮設計概要

(仮称)パーケームズ上磯町

CASBEE-広島 (2010年ver.1)

※下表の空欄に環境配慮設計の概要をコメントしてください。

配 慮 項 目			評価点	重み係数	内 訳					
■1.「地球温暖化対策」の推進										
1.1 建物の熱負荷抑制										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	1.0	0.08	Q1	室内環境	2	温熱環境	2.1	室温制御	3	外皮性能
熱橋断熱を床・天井・壁に適切に施し、LOW-Eガラスを使用した複層ガラスとすること等により、住宅性能評価の省エネルギー対策等級4の基準を満たす仕様とした。	3.0	0.43								
	5.0	0.49								
小計	3.8	0.36								
1.2 自然エネルギーの利用										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	3.0	0.50	LR1	エネルギー	2	自然エネルギー利用	2.1	自然エネルギーの直接利用		
建物をL型配置にし逆梁工法を採用することにより、大きな開口部を取り、良好な自然採光及び通風を確保した。	3.0	0.50	LR1	エネルギー	2	自然エネルギー利用	2.2	自然エネルギーの変換利用		
小計	3.0	0.09								
1.3 設備システムの高効率化										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	4.0	1.00	LR1	エネルギー	3	設備システムの高効率化				
建物全体の8～9割近くの照明設備をLED照明とした										
小計	4.0	0.18								
1.4 設備システムの効率的運用										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	0.0	0.00	LR1	エネルギー	4	効率的運用	4.1	モニタリング		
	0.0	0.00	LR1	エネルギー	4	効率的運用	4.2	運用管理体制		
小計	0.0	0.00								
1.5 資源・マテリアル対策										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	0.08	LR2	資源・マテリアル	1	水資源保護	1.1	節水		
節水器具を仕様することにより建物全体として節水できるようにした	3.0	0.12								
	0.0	0.00								
	3.0	0.06								
	3.0	0.19								
	3.0	0.16								
	1.0	0.16								
	2.0	0.04								
	3.0	0.19								
小計	2.6	0.26								
1.6 ライフサイクルCO2排出率										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください	4.9	1.00	LR3	敷地外環境	1	地球温暖化への配慮				
コンクリートの水セメント比を50%以下、かぶり厚さの適切な数値以上を確保するなどし、住宅性能評価の劣化対策等級3の規定を満たしている										
小計	4.9	0.11								
1.「地球温暖化対策」の推進の評価			3.6	0.72						
■2.「ヒートアイランド対策」の推進										
2.1 温熱環境の向上										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	2.0	0.49	Q3	室外環境(敷地内)	1	生物環境の保全と創出				
敷地内の道路境界線側に出来る限り植栽を施した	3.0	0.24								
	2.0	0.27								
小計	2.2	0.96	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮	2.2	温熱環境悪化の改善		
2.2 交通負荷抑制										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	4.0	1.00	LR3	敷地外環境	2	地域環境への配慮	2.3	地域インフラへの負荷抑制	3	交通負荷抑制
エレベーター・パーキングを採用し、適切な駐車台数を確保している										
小計	4.0	0.04								
2.「ヒートアイランド対策」の推進の評価			2.3	0.15						
■3.「長寿命化対策」の推進										
3.1 耐用性の向上										
(コメント) ※配慮事項を簡潔に記載してください。	3.0	0.47	Q2	サービス性能	2	耐用性・信頼性	2.1	部品・部材の耐用年数	1	耐震性
	3.0	0.12								
	5.0	0.09								
コンクリートの水セメント比を50%以下、かぶり厚さの適切な数値以上を確保するなどし、住宅性能評価の劣化対策等級3の規定を満たしている	3.0	0.09								
	3.0	0.04								
	3.0	0.03								
	5.0	0.06								
	3.0	0.09								
小計	3.3	0.47								
3.2 設備の更新性										
(コメント) ※設計の計画段階に配慮した事項を記載してください。	3.0	0.17	Q2	サービス性能	3	対応性・更新性	3.3	設備の更新性	1	空調配管の更新性
	3.0	0.17								
建物地下にピットを作り、設備配管の維持管理をし易くするなどし、住宅性能評価の維持管理対策等級(共用配管)2(専用配管)3の規定を満たしている	3.0	0.11								
	3.0	0.11								
	5.0	0.22								
	3.0	0.22								
小計	3.4	0.53								
3.「長寿命化対策」の推進の平均点(上記2項目)			3.4	0.13						
■重点項目の総平均(上記3項目)			3.4							